

# 第10回議会報告会（平成30年5月）報告書

平成30年8月

那須塩原市 議会報告委員会



## はじめに

本市議会における議会報告会は、議会基本条例に基づき初めて実施した平成24年8月を皮切りに、今回が第10回目の開催となった。

前回に引き続き常任委員会ごとの3班体制とし、各班において2会場を担当、計6会場において実施した。また、前回より新たな試みとして、その3つの班それぞれにおいて、各常任委員会の所管する分野に関するテーマを1つずつ定め、今年度までの2年間を通して扱うものとして取り組んでいくこととしている。会場での意見交換では、担当する班が、自班のテーマについて市民の声を伺った。

那須塩原市議会報告会実施要綱第11条の規定により、議会報告会報告書を本書のとおり提出する。

## 目次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 1. 実施概要                     | 2  |
| 2. 主な意見・要望等                 | 4  |
| I. 各班テーマにおける声               | 4  |
| 1. 数字からみる協働のまち              |    |
| 2. 子どもの未来のために               |    |
| 3. 空き家等の対策について              |    |
| II. その他の声                   | 6  |
| 1. 各会場でのその他意見・要望            |    |
| 2. アンケート自由記入欄の意見・要望         |    |
| III. 執行部及び議会に対する主な意見・要望(再掲) | 7  |
| 1. 執行部に対する意見・要望             |    |
| 2. 議会に対する意見・要望              |    |
| 3. まとめと考察                   | 9  |
| 4. 資料                       | 13 |
| ・平成30年5月議会報告会アンケート集計表〔グラフ〕  |    |
| ・各班報告書                      |    |

# 1. 第10回議会報告会（平成30年5月）実施概要

（1班）

|       |                        |                        |     |                   |
|-------|------------------------|------------------------|-----|-------------------|
| 開催日時  | 平成30年5月15日（火）午後7時～午後9時 |                        |     |                   |
| 開催場所  | 三島公民館                  |                        |     |                   |
| 参加人数  | 19人（男性15人、女性4人）        |                        |     |                   |
| 担当議員  | 進行役                    | 齊藤 誠之                  | 班 長 | 小島 耕一             |
|       | 司 会                    | 吉成 伸一                  | 報告者 | 君島 一郎、森本 彰伸、吉成 伸一 |
|       | 記録者                    | 田村 正宏、鈴木 伸彦、高久 好一、玉野 宏 |     |                   |
| 班 テーマ | 数字からみる協働のまち            |                        |     |                   |

|       |                        |                        |     |                   |
|-------|------------------------|------------------------|-----|-------------------|
| 開催日時  | 平成30年5月19日（土）午後7時～午後9時 |                        |     |                   |
| 開催場所  | 黒磯公民館                  |                        |     |                   |
| 参加人数  | 7人（男性2人、女性5人）          |                        |     |                   |
| 担当議員  | 進行役                    | 齊藤 誠之                  | 班 長 | 小島 耕一             |
|       | 司 会                    | 吉成 伸一                  | 報告者 | 君島 一郎、森本 彰伸、吉成 伸一 |
|       | 記録者                    | 田村 正宏、鈴木 伸彦、高久 好一、玉野 宏 |     |                   |
| 班 テーマ | 数字からみる協働のまち            |                        |     |                   |

（2班）

|       |                                 |                          |     |                 |
|-------|---------------------------------|--------------------------|-----|-----------------|
| 開催日時  | 平成30年5月14日（月） 午後6時30分 ～ 午後8時30分 |                          |     |                 |
| 開催場所  | 大山公民館                           |                          |     |                 |
| 参加人数  | 14人 （男性8人、女性6人）                 |                          |     |                 |
| 担当議員  | 進行役                             | 佐藤 一則                    | 班 長 | 星 宏子            |
|       | 司 会                             | 星 宏子                     | 報告者 | 相馬 剛、平山 武、中村 芳隆 |
|       | 記録者                             | 山形 紀弘、大野 恭男、金子 哲也、山本 はるひ |     |                 |
| 班 テーマ | 子どもの未来のために                      |                          |     |                 |

|       |                              |                          |     |                 |
|-------|------------------------------|--------------------------|-----|-----------------|
| 開催日時  | 平成30年5月16日（水）午後6時30分～午後8時30分 |                          |     |                 |
| 開催場所  | とようら公民館                      |                          |     |                 |
| 参加人数  | 12人（男性4人、女性8人）               |                          |     |                 |
| 担当議員  | 進行役                          | 佐藤 一則                    | 班 長 | 星 宏子            |
|       | 司 会                          | 星 宏子                     | 報告者 | 相馬 剛、平山 武、中村 芳隆 |
|       | 記録者                          | 山形 紀弘、大野 恭男、金子 哲也、山本 はるひ |     |                 |
| 班 テーマ | 子どもの未来のために                   |                          |     |                 |

（3班）

|       |                              |                   |     |                   |
|-------|------------------------------|-------------------|-----|-------------------|
| 開催日時  | 平成30年5月15日（火）午後1時30分～午後3時30分 |                   |     |                   |
| 開催場所  | ハロープラザ                       |                   |     |                   |
| 参加人数  | 10人（男性5人、女性5人）               |                   |     |                   |
| 担当議員  | 進行役                          | 松田 寛人             | 班 長 | 中里 康寛             |
|       | 司 会                          | 齋藤 寿一             | 報告者 | 眞壁 俊郎、相馬 義一、伊藤 豊美 |
|       | 記録者                          | 中里 康寛、星野 健二、櫻田 貴久 |     |                   |
| 班 テーマ | 空き家等の対策について                  |                   |     |                   |

|       |                              |                   |     |                   |
|-------|------------------------------|-------------------|-----|-------------------|
| 開催日時  | 平成30年5月18日（金）午後1時30分～午後3時30分 |                   |     |                   |
| 開催場所  | 高林公民館                        |                   |     |                   |
| 参加人数  | 4人（男性3人、女性1人）                |                   |     |                   |
| 担当議員  | 進行役                          | 松田 寛人             | 班 長 | 中里 康寛             |
|       | 司 会                          | 齋藤 寿一             | 報告者 | 眞壁 俊郎、相馬 義一、伊藤 豊美 |
|       | 記録者                          | 中里 康寛、星野 健二、櫻田 貴久 |     |                   |
| 班 テーマ | 空き家等の対策について                  |                   |     |                   |

## 2. 主な意見・要望等

### I. 各班テーマにおける声

#### 1. 数字からみる協働のまち

##### ①自治会加入・活動・役員等に関すること

- ・事業のテーマごとに参加しやすいものから参加してもらおうと、参加率が上がるのではない。
- ・自治会ではなくコミュニティ単位で活動を行うべき。人数が多く活発な自治会ばかりではない。
- ・自治会加入促進のパンフレットを工夫して作ってほしい。
- ・子どもたちの行事と自治会行事との連携がうまくいっていないので学校に協力してほしい。
- ・行政主体で催されるイベントと自治会行事が重なるケースが多々あり、交通整理が必要。
- ・自治会役員の多忙さが成り手不足の一因では。

##### ②協働のまちづくりに関すること

- ・将来の行政コスト削減のためにも、高齢者が気軽に集える場所を増やすべき。(介護予防)
- ・高齢化が進み、共助が益々必要な時代、災害時の助け合いは行政に頼るのは難しい。
- ・市民活動センターが出来たが、協働には仕掛けが大切。議員と市民団体の意見交換会等を行ってはどうか。
- ・自治会長連絡協議会と市長の懇談会を設置してほしい。

##### ③その他

- ・自治会の統合や分割を行うべき。世帯数の多い自治会と少ない自治会がある。
- ・アパートや団地の人たちとの交流を推進することが望ましい。

#### 2. 子どもの未来のために

##### ①子どもの居場所づくりに関すること

- ・スポーツ経験者に力を借りて、大人と子どもが楽しめるスポーツ等を、学校を利用して普及できないか。
- ・保育所の待機児童が多い。学童クラブも同様。
- ・子どもが遊びに行くときに送迎が必要なのが課題。
- ・子どもの部活動参加が親の都合で少なくなっている。
- ・部活動がクラブ化してきており、真剣に部活動の在り方を考える時期に来ている。
- ・部活動に入っていない子どもたちの居場所を考えてほしい。
- ・学校が休校になってしまったときに子どもの居場所がない。
- ・子どもが集える場所がほしい。

- ・児童館を早急につくってほしい。（例えば黒磯図書館の再利用）
- ・駅前図書館にも学生が勉強する場所がほしい。

## ②子どもの地域の見守り活動に関すること

- ・スクールガードをより多く配置してほしい。
- ・通学路に街灯が少ない。

## ③その他

- ・高齢世代と子育て世代の意見の違いが多い。
- ・自治会に加入したくない。
- ・保育士の職場環境が整っていないのが現状であり、このことが保育士不足を招いている理由の一つになっている。（賃金・勤務時間・責任等）

# 3. 空き家等の対策について

## ①空き家等の現状に関すること

- ・関谷地区に、道路に倒れそうな空き家など危険な場所がある。
- ・関谷地区は、大型店の空き店舗が目立つ。
- ・コンパクトシティという考え方の中で、中心地から外れている外郭地域はどうするのか。
- ・相続人がいない。

## ②空き家等の対策に関すること

- ・自治会で空き家の状況を共有してほしい。
- ・西那須野へ人口が流れるため空き家になっている。人口の流出を止めてほしい。（関谷地区）
- ・所有者不明の土地・建物（税金が払われてない）は、行政が必要な執行ができるように条例化すればよい。
- ・空き家を市民活用（場）、子どもの居場所、お年寄りの集まる場所への利活用。
- ・空き農地と空き家の利活用。
- ・空き家になる原因を考えなければいけない。

## ③その他

- ・区画整理地内（空き地）の雑草等の管理面で、おおきんけいぎく大金鶏菊（特定外来生物）が全面に生息してしまった空き地がある。
- ・金沢小の廃校利用を早期に進めてほしい。
- ・高林地区の住民が減っている。

## Ⅱ. その他の声

### 1. 各会場でのその他意見・要望

- ・給食の無料化の様なばらまきの政策ではなく、子どもの心を育てる教育にお金を使ってほしい。
- ・待機児童問題があるが、保育園に預けるだけではなく幼児の心の成長を支える教育を行ってほしい。
- ・免許返納者に対するインセンティブの上乗せ希望。
- ・免許証返納により買い物弱者が多くなるため、予約ワゴンバスやタクシーの活用を。
- ・小中学生や高校生に直接意見聴取したほうがよい。
- ・自治会を退会する人が続出している。
- ・自治会の仕事が多すぎる。
- ・中型車両（消防車）の免許取得にかかる費用を自治会で年10万円負担している。市で8万円負担してほしい。
- ・塩原柔道スポーツ少年団の練習場（公民館）が、かなり老朽化している。今後、どこで練習をしたらよいのか？ 箒根中学校を代替施設として使用したい。
- ・大正ロマンのある建物や旧道の活用を。
- ・夏は涼しいし、新緑も素晴らしい。
- ・離農者が多い。

### 2. アンケート自由記入欄の意見・要望

- ・規模を小さくしてもよいので議会報告会の回数を増やしたり、いろいろな施設で実施するのも、具体的な要望などが出てきて良いと思う。
- ・議会報告会は報告会とは違っていた。意見交換会にした方がよいのでは。
- ・意見交換会はテーマを絞ってもう少し時間を取った方が良いと思う。
- ・子どものために、地域の皆様が真剣に向き合っている様子が良く分かった。
- ・親身になって意見を聞いてもらい大変嬉しく思った。
- ・より良い那須塩原にするため、もっと現場の声を聞いてほしい。
- ・親身になって答えてくれる議員と話ができてとても良かった。
- ・「そんな事ムリだ」と思う様な事をどんどん提案してもらえる議会だと良い。
- ・グループに別れて、議員も入って自由に発言できたことは良かった。

### Ⅲ. 執行部及び議会に対する主な意見・要望（再掲）

#### 1. 執行部に対する意見・要望

##### ○「数字からみる協働のまち」に関して

- ・子どもたちの行事と自治会行事との連携がうまくいっていないので学校に協力してほしい。
- ・自治会加入促進のパンフレットを工夫して作ってほしい。
- ・行政主体で催されるイベントと自治会行事が重なるケースが多々あり、交通整理が必要。
- ・自治会役員の多忙さが成り手不足の一因では。
- ・自治会長連絡協議会と市長の懇談会を設置してほしい。

##### ○「子どもの未来のために」に関して

- ・保育所の待機児童が多い。学童クラブも同様。
- ・スポーツ経験者に力を借りて、大人と子どもが楽しめるスポーツ等を、学校を利用して普及できないか。
- ・部活動がクラブ化してきており、真剣に部活動の在り方を考える時期に来ている。
- ・部活動に入っていない子どもたちの居場所を考えてほしい。
- ・学校が休校になってしまったときに子どもの居場所がない。
- ・児童館を早急につくってほしい。（例えば黒磯図書館の再利用）
- ・駅前図書館にも学生が勉強する場所がほしい
- ・保育士の職場環境が整っていないのが現状であり、このことが保育士不足を招いている理由の一つになっている。（賃金・勤務時間・責任等）
- ・給食の無料化の様なばらまきの政策ではなく、子どもの心を育てる教育にお金を使っているほしい。

##### ○「空き家等の対策について」に関して

- ・関谷地区に、道路に倒れそうな空き家など危険な場所がある。
- ・コンパクトシティという考え方の中で、中心地から外れている外郭地域はどうするのか。
- ・西那須野へ人口が流れるため空き家になっている。人口の流出を止めてほしい。（関谷地区）
- ・所有者不明の土地・建物（税金が払われてない）は、行政が必要な執行ができるように条例化すればよい。
- ・金沢小の廃校利用を早期に進めてほしい。

##### ○その他

- ・将来の行政コスト削減のためにも、高齢者が気軽に集える場所を増やすべき。（介護予防）
- ・免許返納者に対するインセンティブの上乗せ希望。
- ・中型車両（消防車）の免許取得にかかる費用を自治会で年10万円負担している。市で8万円負担してほしい。
- ・塩原柔道スポーツ少年団の練習場（公民館）が、かなり老朽化している。今後、ど

ここで練習をしたらよいのか？ 箒根中学校を代替施設として使用したい。

## 2. 議会に対する意見・要望

- ・市民活動センターが出来たが、協働には仕掛けが大切。議員と市民団体の意見交換会等を行ってはどうか。
- ・議会報告会は報告会とは違っていい。意見交換会にした方がよいのでは。
- ・規模を小さくしてもよいので議会報告会の回数を増やしたり、いろいろな施設で実施するのも、具体的な要望などが出てきて良いと思う。
- ・意見交換会はテーマを絞ってもう少し時間を取った方が良いと思う。
- ・親身になって意見を聞いてもらい大変嬉しく思った。
- ・より良い那須塩原にするため、もっと現場の声を聞いてほしい。
- ・親身になって答えてくれる議員と話ができてとても良かった。
- ・「そんな事ムリだ」と思う様な事をどんどん提案してもらえる議会だと良い。
- ・グループに別れて、議員も入って自由に発言できたことは良かった。

**議会報告会及び意見交換会**

# なしおふれあいトーク開催

**第1部 議会報告**  
**第2部 意見交換会**

“テーマについてやその他のご意見等、みなさんの声をお聞かせください”

自治会 子どもの未来 空き家等  
居場所 地域 協働のまち

**1 大山公民館**  
5月14日(月)  
午後6時30分～8時30分  
開けよう 議会のとびら  
～みんなで子どもの居場所を考えよう～  
テーマ **子どもの未来のために**

**2 ハロープラザ**  
5月15日(火)  
午後1時30分～3時30分  
箒根・関谷の未来を考えましょう！  
テーマ **空き家等の対策について**

**3 三島公民館**  
5月15日(火)  
午後7時00分～9時00分  
みしまびと 集え!!三島人  
テーマ **数字から見る協働のまち**

**4 とようら公民館**  
5月16日(水)  
午後6時30分～8時30分  
開けよう 議会のとびら  
～みんなで子どもの居場所を考えよう～  
テーマ **子どもの未来のために**

**5 高林公民館**  
5月18日(金)  
午後1時30分～3時30分  
高林の未来を考えましょう！  
テーマ **空き家等の対策について**

**6 黒磯公民館**  
5月19日(土)  
午後7時00分～9時00分  
くろいそびと 集え!!黒磯人  
テーマ **数字から見る協働のまち**

上記日程をご確認のうえ、ご都合の良い会場へお気軽にお越しください。お問合せ 議会事務局 ☎0287-62-7181

今回使用した周知ポスター・チラシのデザイン

### 3. 第10回議会報告会のまとめと考察

今回の報告会を振り返るとともに、アンケート結果等を踏まえ、良かった点、改善すべき点などを整理・考察する。

#### 1. 実施体制について

常任委員会ごとの3班体制で実施した。

- ・総務企画常任委員会（第1班）
- ・福祉教育常任委員会（第2班）
- ・建設経済常任委員会（第3班）

#### 2. 広報活動について

- ・ポスター掲示依頼（86施設）、チラシの全戸配布、市広報誌（4月20日号）及び議会広報紙（5月5日号）への周知記事の掲載
- ・本庁及び西那須野支所の庁内電子モニターでの周知記事の掲示（5月1日から5月13日）
- ・今回よりみるメールによる告知を取り入れた（5月11日午前10時にイベント情報として配信）
- ・各種イベント等でのチラシ配布は行わず、関係する団体等に直接案内をした。
- ・各議員による個別の声掛け（議員1人につきポスター5枚、チラシ10枚を用意）

#### 3. 当日の進行について

##### 1) 会場設定及び参加者数

市内15か所の公立公民館の中から、

- ・西那須野地区2会場（大山公民館、三島公民館）、
- ・黒磯地区3会場（とようら公民館、黒磯公民館、高林公民館）
- ・塩原地区1会場（ハロープラザ）

とした。

それぞれの会場の空き状況をみて、各班で日時を設定したため、同日に開催が重なった会場もあった。結果としては、参加は66名となり、前回より若干ではあるが参加者が増えたが、過去と比べると少ない参加者数となった。会場及び日時の設定等について課題が残った。

| 開催<br>年月 | H24.8 | H25.11 | H26.5 | H26.11 | H27.5 | H27.11 | H28.5 | H28.11 | H29.11 | H30.5 |
|----------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|
| 参加<br>者数 | 220   | 93     | 89    | 91     | 97    | 60     | 70    | 94     | 62     | 66    |

## 2) 当日の進行について

これまでの議会報告会と同様に、議会報告と意見交換会の2部制で行った。意見交換の方式については各班において協議し、決定した。いずれの班においてもワークショップ型の話し合いとし、会場設営については、第1部からアイランド型（島型）で行う班、最初はスクール形式で議会報告を行い、2部の意見交換についてはアイランド型（島型）とする班もあった。

意見交換会では、司会が全体的に進行をし、

- ・各テーブルに議員が混ざり意見を交換した班
- ・各議員がコーディネーターを担当しテーブルごとに進行した班
- ・意見が全体に出た後に、意見を発表し合った班

のように、各班で工夫をして行った。

## 3) 意見交換テーマについて

意見交換テーマについては、今年度までの2年間扱うものとして設定した、班を構成する各常任委員会の所管に関するテーマを、前回に引き続き今回においても扱った。

テーマについては引き続き、

- ・1班 「数字から見る協働のまち」
- ・2班 「子どもの未来のために」
- ・3班 「空き家等の対策について」

とした。

## 4) 時間の配分について

議会報告会全体で2時間のうち

- ・議会報告 約30分
- ・意見交換会 約1時間30分

とした。

意見交換会1時間30分のうち

- ・自班テーマ約1時間
- ・その他として約30分

とした。

前回の反省点を踏まえ、意見交換で取り扱うテーマは自班のテーマのみとした。

## 5) 今回の反省点や気づいた点

各班から出た主な意見を掲載する。

### **全体**

- ・意見交換会のテーマを各班のみとしたので意見内容が深まった。
- ・プロジェクター等の利用は効果があった。
- ・テーマを絞って意見を伺うことにしたため、市民の意見に対し議員側が遮ってしまったことに対する苦情の意見もいただいた。

#### 1 班

- ・質問はあまり制限しなくてもよいと思われた。
- ・資料の数が足りなかった。(グループごとでなく、個人に配布してもよかった。)

#### 2 班

- ・声をかけたにも関わらず、参加者数が少なかった。現行の報告会のやり方では手詰まり感が出てきている。今後検討していくべきである。
- ・話し合いの時間が足りなかった。

#### 3 班

- ・参加者数の不足が課題である。
- ・意見交換会の内容をもっと充実させて参加率を上げていきたい。
- ・班テーマの意見交換会について、いろいろな意見を伺ったが、共通意識の下での深い議論、意見交換とはならなかった。
- ・次回は議員が資料を用意するなど、市の現状を報告した上で市民の意見を伺い、内容を充実させたい。
- ・場所によっては農家の方が多い地域もあり、開催のタイミングが良くなかった。

### 4. アンケート結果について（巻末「4. 資料」のアンケート集計表〔グラフ〕参照）

（※今回よりアンケートの内容を一部変更した）

- ・今回のアンケートでは全員が“市内に居住している”と回答した。
- ・年齢構成は50代から70代の市民が76%を占め、20代から40代及び80代以上の市民が24%であった。
- ・報告会を何で知ったかについての回答は、各戸配布チラシ・議会だより・市広報・ポスター・ホームページが合計68%、議員や知人からの紹介による参加が約27%の割合であった。
- ・参加した理由は、「テーマに興味があった」が32%、「議会に興味があるから」が26%、「知人・友人から誘われたから」が24%であった。
- ・議会報告の内容については、「わかりやすかった」が50%であった。
- ・議会報告に希望する内容については、「身近な地域の課題」が49%、「本市全体の課題」が34%と、この2つが大きな割合を占めた。
- ・意見交換会については「満足」、「ある程度満足」が合計で93%を占めた。
- ・意見交換のテーマの希望については、子ども・教育、健康・福祉、介護・高齢が合計で46%を占めた。
- ・次回も参加してみようと思うかについては、「参加してみようと思う」が32%、「日程が合えば参加する」が43%、「身近なテーマだったら参加する」が13%という結果となった。

## 5. 市民の皆様からいただいた意見・要望について

今回の議会報告会及び意見交換会でも本報告書のとおり沢山の意見をいただいた。

- ・今回も、市民からいただいた要望や意見の中から、議会として特に執行部に伝える必要があると考えるものについて、報告書とは別途まとめ、報告書と併せて執行部へ議長より提出して頂き、その後各班において調査研究をすることとした。
- ・議会に対する意見については、議会だより（8月20日号）にも掲載をしている。

## 6. 今後の議会報告会について

今回の議会報告会について、まず第1部の議会報告においては、前回の反省を踏まえ、口頭による説明だけでなく、それぞれの報告にパワーポイントの資料を用い説明を行った。

しかし、これまでの報告会と同様に、定例会の報告については定例会の全体の概略を報告する形がメインとなっており、その説明に対しては市民の理解が追い付かない状況も見られた。

第2部の意見交換会については、各班が設定したテーマに関して、それぞれの担当する会場で話し合っていた。今回は前回の反省を生かし、3班分のテーマを各会場で扱うのではなく、その会場を担当する班のテーマと「その他」について意見交換を行うこととした。

開催場所や時間の設定などに課題は残ったが、結果として参加者からは沢山の貴重な意見をいただいた。今後委員会にてさらに協議をし、より多くの市民の方との意見交換の場を持てる取組みを心掛けたい。

また、この報告会を生かした議会の対応をしっかりとすることで、市民の期待や関心が増してくるよう引き続き取り組んでいきたい。

「議会報告会及び意見交換会」という名称も堅いと言われてきたので、今回より「なしおふれあいトーク」と愛称を設け、ポスター等による周知にも使用した。

議会報告会で得られた皆様からの意見・要望をより生かすため、引き続き、いただいた意見・要望に関して調査や検証をし、その結果等についてしっかりと報告できるものについては報告をしていく取組みも必要と考える。

結びに、議会報告会は、市民の代弁者として我々議員が市民の皆様から意見を伺う貴重な場であり、参加者を増やすことはより多くの方に関心を持っていただく機会でもある。

今年度までの2年間が任期となる現在の議会報告委員会としては、次回の11月開催分が最後の議会報告会となる。この2年間の取組みの中で、継続して生かせるものは生かし、変えて取り組むべきものは変えて行っていくことも必要と考える。

実施方法等については、議会報告委員会において協議を重ねているところである。これまで行ってきた手法に加えてより掘り下げて行う形や、全く新しい取組みの導入等様々な検討を引き続き進め、市民の皆様により関心を持っていただけるように、委員会全員で、次回の議会報告会へと繋げていきたい。

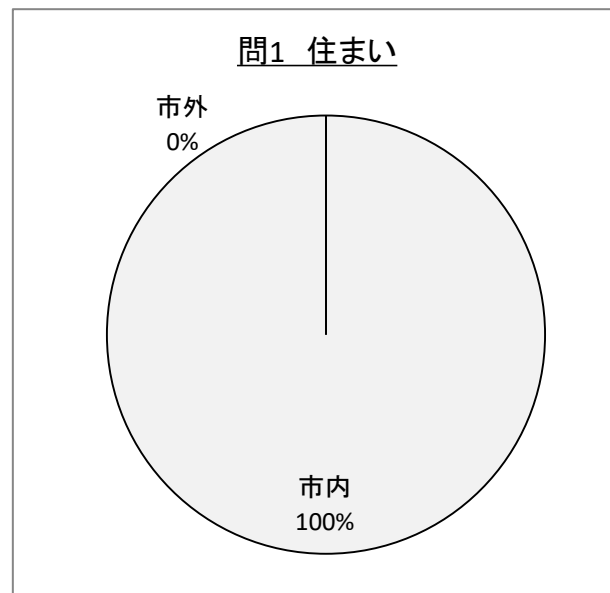
## 4. 資料

- ・平成30年5月議会報告会アンケート集計表〔グラフ〕
- ・各班報告書

平成30年5月議会報告会アンケート集計表〔グラフ〕【回収率 87.9%（回答数 58人）】

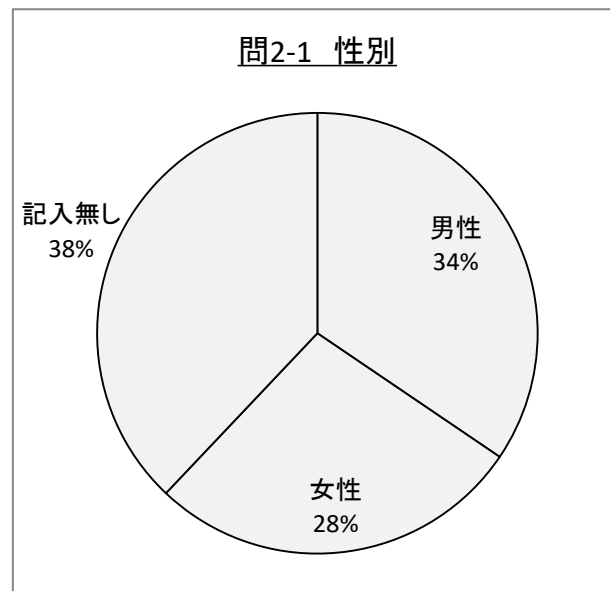
問1 住まい

|    |    |
|----|----|
| 市内 | 58 |
| 市外 | 0  |
|    |    |
| 計  | 58 |



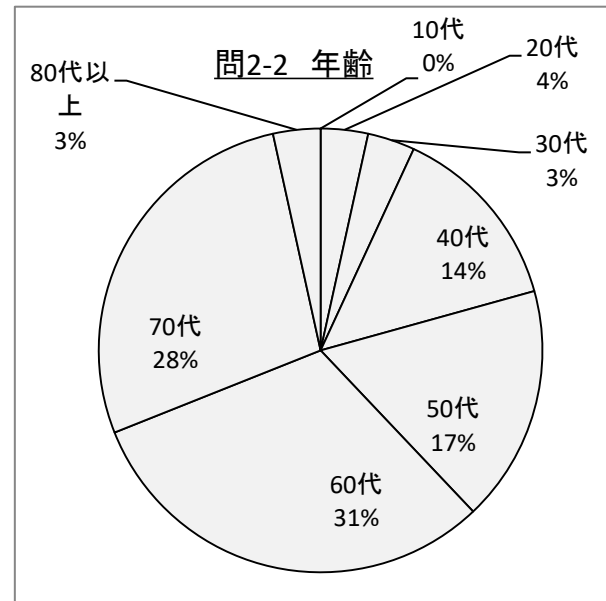
問2-1 性別

|      |    |
|------|----|
| 男性   | 20 |
| 女性   | 16 |
| 記入無し | 22 |
| 計    | 58 |



問2-2 年齢

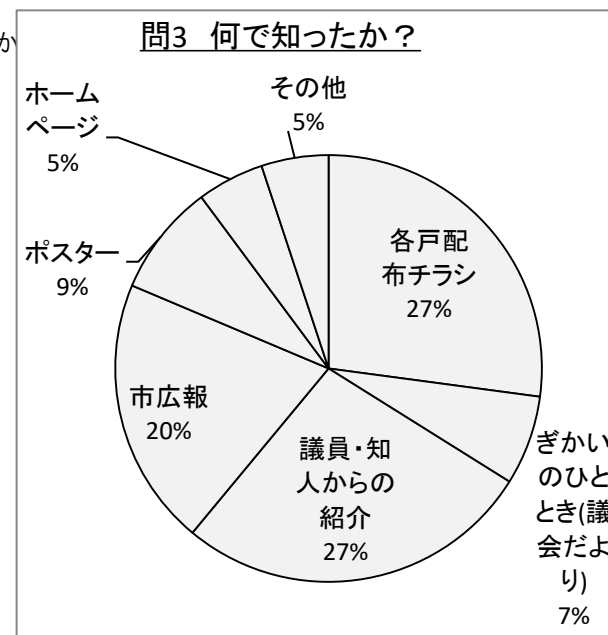
|       |    |
|-------|----|
| 10代   | 0  |
| 20代   | 2  |
| 30代   | 2  |
| 40代   | 8  |
| 50代   | 10 |
| 60代   | 18 |
| 70代   | 16 |
| 80代以上 | 2  |
|       |    |
| 計     | 58 |



問3 なしおふれあいトークは何でお知りになりましたか

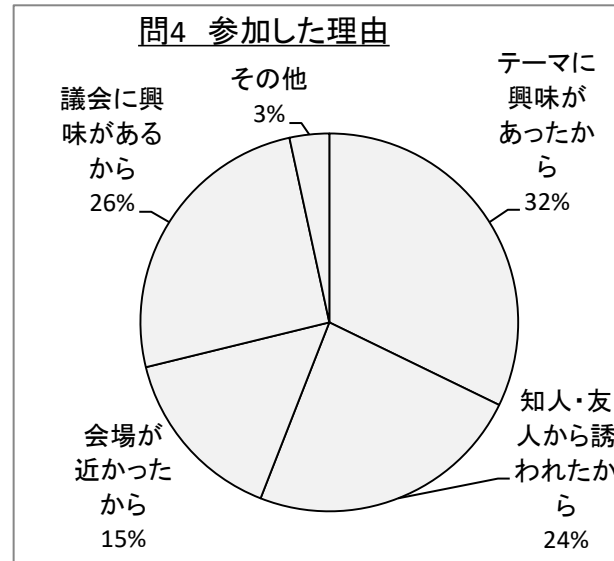
(複数選択可)

|                 |    |
|-----------------|----|
| 各戸配布チラシ         | 16 |
| ぎかいのひととき(議会だより) | 4  |
| 議員・知人からの紹介      | 16 |
| 市広報             | 12 |
| ポスター            | 5  |
| ホームページ          | 3  |
| その他             | 3  |
| 計               | 59 |



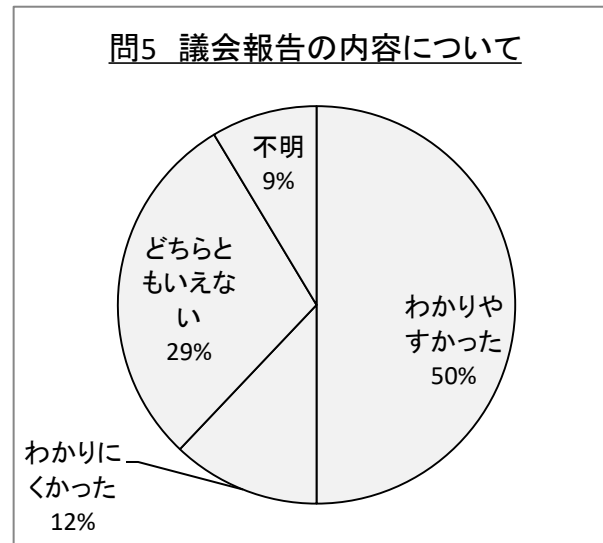
問4 本日参加された理由をお聞かせください。

|               |    |
|---------------|----|
| テーマに興味があったから  | 19 |
| 知人・友人から誘われたから | 14 |
| 会場が近かったから     | 9  |
| 議会に興味があるから    | 15 |
| その他           | 2  |
| 計             | 59 |



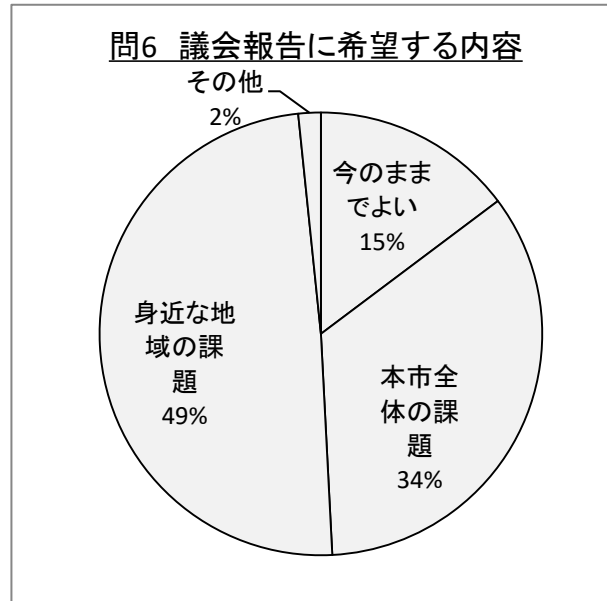
問5 議会報告の内容についてお尋ねします。

|           |    |
|-----------|----|
| わかりやすかった  | 29 |
| わかりにくかった  | 7  |
| どちらともいえない | 17 |
| 不明        | 5  |
| 計         | 58 |



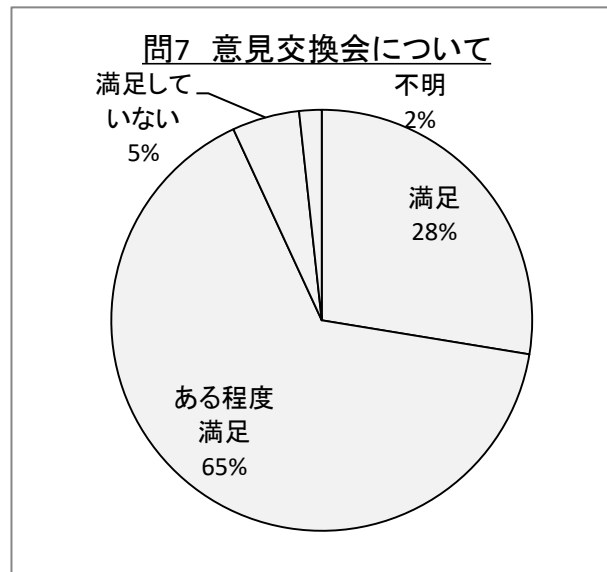
問6 議会報告にはどのような内容を希望しますか。

|          |    |
|----------|----|
| 今のままでよい  | 9  |
| 本市全体の課題  | 21 |
| 身近な地域の課題 | 30 |
| その他      | 1  |
| 計        | 61 |



問7 意見交換会についてお尋ねします。

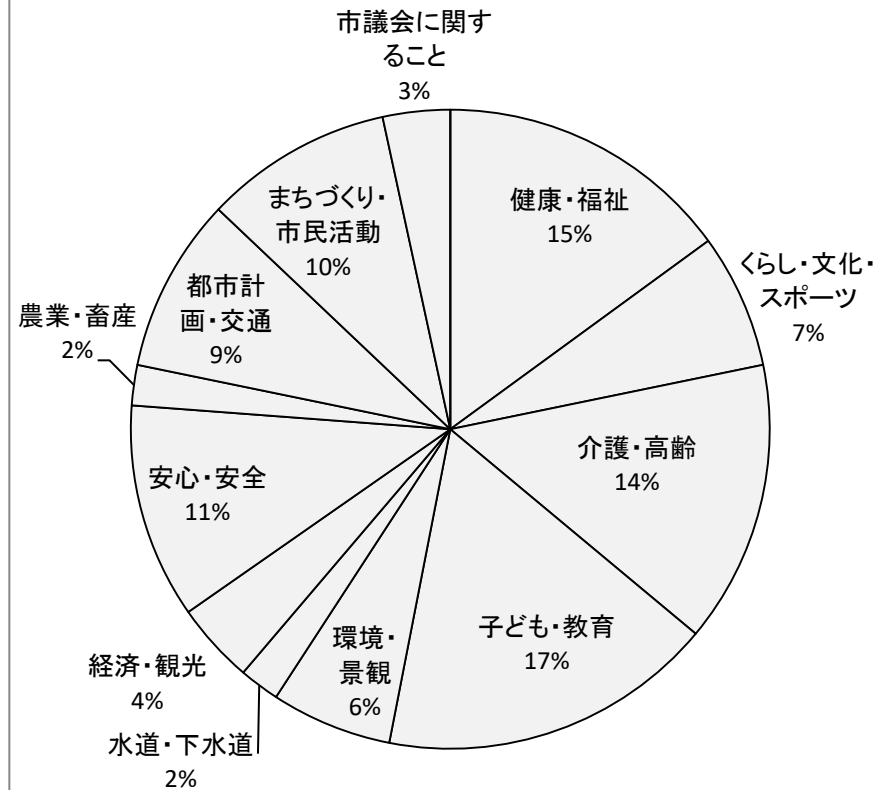
|         |    |
|---------|----|
| 満足      | 16 |
| ある程度満足  | 38 |
| 満足していない | 3  |
| 不明      | 1  |
| 計       | 58 |



問8 意見交換のテーマの希望  
(複数選択可)

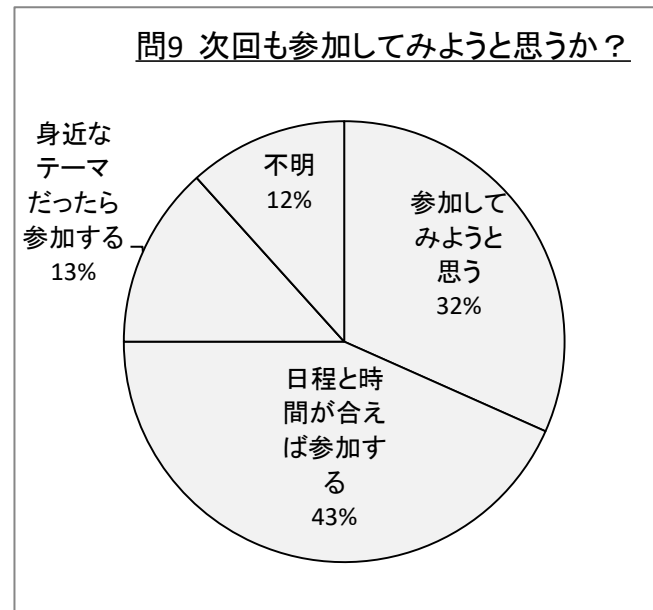
|             |     |
|-------------|-----|
| 健康・福祉       | 22  |
| くらし・文化・スポーツ | 10  |
| 介護・高齢       | 21  |
| 子ども・教育      | 25  |
| 環境・景観       | 9   |
| 水道・下水道      | 3   |
| 経済・観光       | 6   |
| 安心・安全       | 16  |
| 農業・畜産       | 3   |
| 都市計画・交通     | 13  |
| まちづくり・市民活動  | 14  |
| 市議会に関すること   | 5   |
| その他         | 0   |
| 計           | 112 |

問8 意見交換のテーマの希望は？



問9 次回も“なしおふれあいトーク”に参加してみようと思いますか。

|                |    |
|----------------|----|
| 参加してみようと思う     | 19 |
| 日程と時間が合えば参加する  | 26 |
| 身近なテーマだったら参加する | 8  |
| 参加したいと思わない     | 0  |
| 不明             | 7  |
| 計              | 60 |





平成30年 6月 8日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第 1 班 班長 小島 耕一  
記録者 森本 彰伸

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

### 記

1. 日 時 平成30年 5月15日（火）午後7時00分～9時00分
2. 会 場 三島公民館
3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

齊藤 誠之議員（進行）  
吉成 伸一議員（司会、報告・庁舎）  
君島 一郎議員（報告・議会）  
森本 彰伸議員（報告・放射能）  
田村 正宏議員（記録者）  
小島 耕一議員（記録者）  
鈴木 伸彦議員（記録者）  
高久 好一議員（記録者）  
玉野 宏 議員（記録者）

4. 参 加 者 市民 19人（男性15人、女性 4人）

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について  
別紙

■第10回（平成30年5月開催）

会場 三島 公民館

| 報告事項                 | 質 疑 ・ 意 見                                                                          | 回 答 内 容                                               |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 定例会<br>審議結果          | 無し                                                                                 |                                                       |
| 放射能対策<br>検討特別委<br>員会 | 安全かどうかより、放射能の数値を聞きたい。                                                              | 鳥野目浄水場の浄水発生土と那須塩原クリーンセンターの焼却灰の放射能測定値をお知らせしました。        |
| 庁舎建設<br>検討特別委<br>員会  | 市長の公約ではオリンピック以降の建設ということであったが、なぜこの時期に庁舎の検討をしているのか。<br><br>新庁舎はコンパクトで必要最小限のものにしてほしい。 | オリンピック以降に建設するには今から、検討準備が必要ということです。<br><br>ご意見として伺います。 |

## ■第10回（平成30年5月開催）

会場 三島 公民館

| 報告事項                        | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 回 答 内 容 |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 班テーマ<br><br>数字から見る<br>協働のまち | <p>☆自治会活動で感じること</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自治会のメリットが分からないと言われる。</li><li>・自治会の活動が減っているところがある。</li><li>・大家さんが回覧物を配布してくれるところもある。</li><li>・地域のお祭りに部活動が忙しいということで参加してもらえない。</li><li>・育成会のお母さん方が積極的に協力してくれている。</li><li>・事業のテーマごとに参加しやすいものから参加してもらおうと、参加率が上がるのではないか。</li><li>・自治会の活動が堅苦しく感じる。</li><li>・自治会の統合や分割を行うべき。世帯数の多い自治会と少ない自治会がある。</li><li>・ゴミステーションの管理と自治会加入を一体的に行うようにすると良い。</li><li>・百歳体操をやっているが皆さん楽しんでくれている。</li><li>・高齢者は広報を配るだけでも大変なので班長をしたくない。</li><li>・高齢者のお宅に見守りで行くと、買い物やゴミ捨てを頼まれることがある。</li><li>・三島地区は道路が碁盤の目になっていて、交差点での事故が多い。</li><li>・新たなイベントが自治会内にほしい。</li><li>・自治会長連絡協議会と市長の懇談会を設置してほしい。</li><li>・自治会の世帯数が少ない所は、ふれあい祭の流し踊りに参加しにくい。</li><li>・アパートや団地の人たちとの交流を推進することが望ましい。</li><li>・高齢者や事情でできない人は班長は免除しても良いのではないか。</li><li>・自治会を抜けると言う人もゴミステーションの清掃等の役割は果たすべきである。</li><li>・自治会を元の区に戻すべき。</li><li>・自治会ではなくコミュニティー単位で活動を行うべき。人数が多く活発な自治会ばかりではない。</li><li>・自治会加入している人にはもっとインセンティブが有るべきである。</li><li>・ゴミステーションと外灯だけが、自治会の入会の意味</li></ul> |         |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|  | <p>になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅メーカーなどにも家を建てた人に自治会に入る様に勧めてもらうと良いと思う。</li> <li>・班長になるのが嫌だから自治会を抜けると言う人がいる。</li> <li>・自治会は消防団にもお金を出している。自治会に入っていなくても火事を消さないと言うわけにいかない。自治会には加入してほしい。</li> <li>・歳をとると自治会活動がおっくうになってくる。</li> <li>・子どもの連絡網と自治会行事との連携がうまくいっていないので学校に協力してほしい。</li> <li>・班ごと自治会を抜けたケースがあり、自治会がゴミステーションを撤去した。</li> <li>・アパートに住んでいる人は仕事で一時的に住んでいる人がいて、自治会に入ってくれない。</li> <li>・自治会の役員が積極的に自治会の事をアピールしていくべき。</li> <li>・市役所で、転入者が来た時にもっと自治会をアピールしてほしい。</li> <li>・自治会加入率を見る時、賃貸住宅に住む人と戸建てに住む人は別に数字が見られると良い。</li> <li>・賃貸では、大家さんが家賃に自治会費を乗せて請求し、一括で払ってほしい。</li> <li>・自治会加入促進のパンフレットを工夫して作ってほしい。</li> </ul> <p>☆協働のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働のまちづくりについてPRが足りないのではないかな。</li> <li>・生ごみを活かして有機野菜をつくる食育プロジェクトをやりたい。</li> <li>・老人会に、年齢が達してすぐの人が加入してくれない。活動に支障がある。</li> <li>・協働のまちづくりといっても行政の上からの目線を感じる。</li> <li>・高齢化が進む中人と人との繋がりが大切。災害時の助け合いは行政に頼るのは難しい。</li> <li>・市民活動センターが出来たが、協働には仕掛けが大切。議員と市民団体の意見交換会等を行ってはどうかな。</li> <li>・協働のまちづくりが言われているが、自治会コミュニティにとって負担になっている。</li> <li>・スクールガードボランティアの負担をもっと交通指導員にも担ってほしい。</li> </ul> |  |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p>その他</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域包括支援センターの設置バランスがおかしい。</li> <li>・ 下水道の整備が進んでいないと感じる。</li> <li>・ 市政懇談会が要望の場になっている。開催日時等をもっと検討してほしい。</li> <li>・ 自治会長連絡協議会と市長の懇談会を設置してほしい。</li> <li>・ 住民は行政サービスを待つだけでなく、自分でできることは自分ですべきである。</li> <li>・ 育成会を親が抜けて、子どもが登校班に入れないということが起きている。</li> <li>・ 貧困には見える貧困と見えない貧困がある。見えない貧困へのサポートをお願いする。</li> <li>・ 企業誘致等で抜本的に人口減少の対策をしてほしい。</li> <li>・ 給食の無料化の様なばらまきの政策ではなく、子どもの心を育てる教育にお金を使ってほしい。</li> <li>・ 子どもたちが将来この市に帰ってきたいと思う土壌を作る政策をしてほしい。</li> <li>・ 待機児童問題があるが、保育園に預けるだけでなく幼児の心の成長を支える教育を行ってほしい。</li> <li>・ 市はもっとメディアを上手に使って市外へのPRを上手に行ってほしい。</li> </ul> |  |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|



平成30年 6月 6日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第 1 班 班長 小島 耕一  
記録者 田村 正宏

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

### 記

1. 日 時 平成30年5月19日（土）午後 7時00分～9時00分
2. 会 場 黒磯公民館
3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

齊藤 誠之議員（進行）  
吉成 伸一議員（司会、報告・庁舎）  
君島 一郎議員（報告・議会）  
森本 彰伸議員（報告・放射能）  
田村 正宏議員（記録者）  
小島 耕一議員（記録者）  
鈴木 伸彦議員（記録者）  
高久 好一議員（記録者）  
玉野 宏 議員（記録者）

4. 参 加 者 市民 7人（男性2人、女性5人）

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について  
別紙

■第10回（平成30年5月開催）

会場 黒磯 公民館

| 報告事項                 | 質 疑 ・ 意 見 | 回 答 内 容 |
|----------------------|-----------|---------|
| 定例会<br>審議結果          | 無し        |         |
| 放射能対策<br>検討特別委<br>員会 | 無し        |         |
| 庁舎建設<br>検討特別委<br>員会  | 無し        |         |

■第10回（平成30年5月開催）

会場 黒磯 公民館

| 報告事項                             | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 回 答 内 容 |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| <p>班テーマ</p> <p>（数字から見る協働のまち）</p> | <p>☆自治会活動で感じること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模の自治会なので統制がとれており運営しやすい</li> <li>・新規転入者及びアパート居住者の加入が課題</li> <li>・自治会間で差異のある敬老会参加ルールなど統一希望</li> <li>・未加入者に加入メリットが浸透していない</li> <li>・行政主体で催されるイベントと自治会行事が重なるケース多々あり、交通整理必要</li> <li>・自治会役員の多忙さが成り手不足の一因では</li> <li>・自治会加入は当たり前との意識の浸透必要</li> <li>・自治会費及び寄附・募金などの集金方法に疑問あり</li> <li>・共助がますます必要な時代、自治会の果たす役割大</li> <li>・自治会費高い（東京居住時は1,000円だった）</li> </ul> <p>☆協働のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難行動要支援者へのサポートについて不安あり</li> <li>・交通弱者への支援は地域及び人間関係で解決すべき</li> <li>・結婚相談事業は市の将来にとって重要な事業であり、参加者増のために、多くの市民と接する議員の協力の期待</li> <li>・将来の行政コスト削減のためにも、高齢者が気軽に集える場所を増やすべき（介護予防）</li> <li>・民生委員の数を増やすべきでは</li> <li>・高齢化の先の長寿化を見据えた施策が乏しい</li> <li>・那須塩原市の物理的な広範さが協働のまちづくりを進めるうえでの障害</li> <li>・ゴミステーションの管理運営方法の統一必要</li> </ul> |         |
| その他                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー券の発行基準の緩和を求める</li> <li>・タクシー券の発券単位を100円に</li> <li>・免許返納者に対するインセンティブの上乗せ希望</li> <li>・報告会に参加しても課題解決に繋がらない感あり（年金問題等）</li> <li>・公共交通の利便性を求める（バス停に行くのが難儀）</li> <li>・那須塩原駅東口にエレベーター設置求める</li> <li>・ゆーバスの料金が100円であれば利用者増えるのでは</li> <li>・赤い羽根・緑の羽根いらない</li> <li>・アパート暮らしの人たちのマナー悪い</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |

## 議会報告会（第1班）

### 報告会運営上の感想・反省について

- ・ 報告会の進行はスムーズであった。
- ・ プロジェクター等の利用も効果的であった。
- ・ 三島地区は質問が多く出され盛況であった。
- ・ 質問は発言をあまり制限しなくてもよいと思われた。
- ・ 意見交換会のテーマが数少なかったことから、意見内容が深まった。
- ・ 意見交換会の資料は1部しかないため、見にくかった。
- ・ 資料は各個人に配ってもよかった。
- ・ 三島地区は参加者が多かったが、黒磯地区は少ないことから、参加者の確保は必要であった。

平成30年6月14日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第2班 班 長 星 宏子

記録者 大野 恭男

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

### 記

1. 日 時 平成30年5月14日（月）午後6時30分～8時30分
2. 会 場 大山公民館
3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

佐藤 一則（進行役）  
星 宏子（司会者）  
相馬 剛（議会）  
平山 武（放射能）  
中村 芳隆（庁舎）  
山形 紀弘（記録）  
大野 恭男（記録）  
金子 哲也（記録）  
山本はるひ（記録）

4. 参 加 者 市民 14人（男性8人、女性6人）

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について

声をかけたにも関わらず、参加者数が少なかった。現行の報告会のやり方では手詰まり感が出てきている。今後検討していくべきである。

■第10回（平成30年5月開催）

会場 大山公民館

| 報告事項                 | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                 | 回 答 内 容                                                            |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 定例会<br>審議結果          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会長の負担が大きい。</li> <li>・ 協働のまちづくりと言いつつ、出てくるメンバーはいつも一緒。</li> </ul>                 |                                                                    |
| 放射能対策<br>検討特別委<br>員会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農家に保管してある指定廃棄物(稲わら)は、今後どのようにしていくのか。</li> <li>・ 保管してあるものが流れ出ないのか心配である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国の動向を見て対応していく。</li> </ul> |
| 庁舎建設<br>検討特別委<br>員会  |                                                                                                                           |                                                                    |

## ■第10回（平成30年5月開催）

会場 大山公民館

| 報告事項                       | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 回 答 内 容 |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 班テーマ<br><br>子どもの未来<br>のために | <p>（B班）</p> <p>（地域）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・有志を募ってスクールガードをより多く配置してほしい。</li><li>・登下校時、見守りを兼ねて交差点に立ち子供たちに声掛けを行っている。</li><li>・二つ室地区、高齢世帯と核家族世帯の意見がぶつかり合うことが多い。</li><li>・地域は子供たちを育てたがっている。子育て世代とどこまで折り合いがつけられるかが課題。</li><li>・自助（家庭で出来ること）共助（地域で出来ること）公助（公共が行うこと）の共有化。考え方は異なってもOK.</li><li>・毎年、育成会会長さんが変わってしまい対応が、難しい。</li><li>・町内の見守り、児童との交流。</li><li>・夏休み等、小旅行を企画するが、若い世代の参加が少ないのが現状である。</li><li>・親のほうで子供の行動範囲を狭めてしまうので、60代70代の方に頼りたい。</li><li>・自治会に入りたいくない。昔みたいな近所づきあいが無い。</li></ul> <p>（小学校・部活動）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大人と子供が楽しめるスポーツを普及していければ。学校を使ってできないか。スポーツ経験者に力を借りてはどうか。</li><li>・部活動に入る子供が、親の都合で少ない。先生方が部活動を持つことを避ける。</li><li>・学校の解放。お年寄りと子供が交流できるような場所。</li><li>・子供が遊びに行くときは、送り迎えしなくてはならない。連絡網がないので困る。</li><li>・部活動に入っていない子供たちの居場所。</li></ul> <p>（児童館・図書館）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・保育所の待機児童が多い。学童クラブも同様。</li><li>・児童館が少ない。子供への食事提供（宅配）。医療的</li></ul> |         |

ケアが必要な児童の受け皿。

- ・図書館内に子供が集える場所があるとよい。
- ・親が働いていて不在の家には、子供を遊びに行かせられない。
- ・友人の家に遊びに行くにも、親の送迎が必要。
- ・学童クラブに行っていない子供たちの居場所がない。
- ・公園に行くにしても安心できない。
- ・大人がいる場所で遊ぶことができるところが少ない。
- ・学童クラブに入れない高学年の放課後の遊び場。
- ・遊具がある公園が少ない。
- ・古くなっている遊具がある。お金がかかるので、市で対応してもらいたい。
- ・大田原のトコトコみたいなのがあるとよい。
- ・公園で遊具を使用しているときに見守ってくれる方がいるとよい。シルバーに頼めないか。

(大人)

- ・どこから解決していったらよいかわからない。
- ・親が安心できる環境は公的なもの以外にないか。

(A 班)

- ・子育てに対する市の考えを示してほしい。(PR 不足) 子育て支援ガイドブックなど。
- ・市民に対してボランティアだけでは取り組めない。予算化してほしい。
- ・まずは、子供たち(親も含めて)が安心して学校生活が送れるように、地域力を強化していくことが重要である。登下校は地域によって差があるが、登下校は交通戦争である箇所も多い。地域の力を結集して見守っていくことが大事。1人で帰る子も多い。
- ・居場所とは・・・すわり心地の良いところ。愛情。子供の能力が最大に伸ばせるところ。
- ・すべてのネットワーク構築。
- ・協働のまちづくり・・・予算をつける。
- ・ボランティア・・・高齢者に頼りすぎ。

(公民館等)

- ・公民館での文化活動。高齢者の貢献活動。
- ・公民館の充実。図書の実。
- ・公民館活動サークルに遊びに来た子供をフリーで入れるとか声かけして一緒に活動する。

(地域交流)

- ・お年寄りとの交流。世代間交流の場を作る。

|     |                                                                                                                                                                                      |  |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|     | <p>(児童館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由で児童クラブに入れない子がいる。学校から帰ってからの子供たちが心配である。</li> <li>・カフェの設置</li> <li>・子供が安心して遊べる場所が少ない。(公園など)</li> <li>・市民協働から「総動」へ</li> </ul>  |  |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会報告会を開催するにあたり、学童の保護者会等とタイアップし、集まっている場所に伺って話を聞いてみてはどうか。</li> <li>・広報なすしおばらの表紙に、市役所の代表電話を載せてほしい。</li> <li>・子育て世代の方が参加しやすいようにしてほしい。</li> </ul> |  |



平成30年6月14日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第2班 班 長 星 宏子  
記録者 山形紀弘

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

### 記

1. 日 時 平成30年5月16日（水）午後6時30分～8時30分
2. 会 場 とようら公民館
3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

佐藤 一則（進行役）  
星 宏子（司会者）  
相馬 剛（議会）  
平山 武（放射能）  
中村 芳隆（庁舎）  
山形 紀弘（記録）  
大野 恭男（記録）  
金子 哲也（記録）  
山本はるひ（記録）

4. 参 加 者 市民12人（男性4人、女性8人）

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について  
話しあいの時間が少なかった。

## ■第10回（平成30年5月開催）

会場 とようら公民館

| 報告事項                 | 質 疑 ・ 意 見                                                                            | 回 答 内 容                                                              |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 定例会<br>審議結果          | ・「悪臭をなくすこと」に関する陳情書の内容について教えてほしい。                                                     | ・不定期に発生する悪臭が、近隣の住民の生活や農作物に影響を及ぼしている。この悪臭を調べ改善策を講じることを強く要望する。という陳情です。 |
| 放射能対策<br>検討特別委<br>員会 |                                                                                      |                                                                      |
| 庁舎建設<br>検討特別委<br>員会  | ・現在の庁舎が更地になった場合、行政機能（サービス）の低下が懸念されるが、黒磯地区においては、どのような対応をしていくのか。<br>・早めに情報を市民に提供してほしい。 | ・仮称駅前図書館内に行政サービスを設置予定である。                                            |

■第10回（平成30年5月開催）

会場 とうら 公民館

| 報告事項                                 | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 回 答 内 容 |
|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| <p><b>班テーマ</b></p> <p>子どもの未来のために</p> | <p>(A班)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動は入部してもしなくてもいい学校があり、自由に選ばせたい。</li> <li>・部活動がクラブ化している。</li> <li>・子ども・親・先生がいっぱいいっぱいである。</li> <li>・子どもは遊び時間がない！</li> <li>・小中学校の部活の在り方を考え直す時期に来ている。</li> <li>・学童クラブの利用者増で、利用したくても利用できない。</li> <li>・学童クラブの費用が払えない（減免を！）</li> <li>・インフルエンザや災害での突然の休校が心配で、子供の面倒を見るために保護者は会社を休めない、学童クラブは急に預かってくれない。</li> <li>・中学生が小さい子供の面倒を見ている。</li> <li>・小さい子供を1人で家に置いておくことが心配である。</li> <li>・今は、何でもダメダメで、何でダメなのか理由を説明できない親が多い。</li> <li>・学童クラブの建物は立派であるが、指導員の職場環境が伴っていないのが現状であり、そのことが原因で辞めていく指導員が多い。(指導員不足に繋がる)</li> <li>・保育士の賃金が安い（仕事内容に伴っていない）</li> <li>・保育士に勤務時間が厳しすぎる。</li> <li>・園内の環境整備の大切さを痛感している。</li> <li>・待機児童だけピックアップされている。</li> </ul> <p>(B班)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前図書館にも学生が勉強する場所が欲しい。</li> <li>・子どもの集まる場所にゆーバスを通して欲しい。</li> <li>・人が集まる場所を作り小中高生で会議や子供の意見を聞く場を設けてほしい。</li> <li>・スポーツ少年団と部活動の差を明確にしてほしい。</li> <li>・スポーツとの出会いの場で選択肢ができる。</li> <li>・ゆーバスで遊ぶ場所へ行きたい。</li> <li>・各拠点・特色ある遊び場所があるとよい。</li> <li>・小中学生の当事者の意見を直接聞いてみればいろいろなアイディアが出るのではないかな？</li> <li>・中高生は自分たちで言えるように、そのためには小学校から始めなくてはいけない。</li> </ul> |         |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のまちをどう作っていくか考えることが大切である</li> <li>・那須塩原市15公民館がある中に児童館、体育館の一部を利用できないか</li> <li>・児童館が少ない</li> <li>・図書館の中に遊具や玩具が置いてあるスペースが欲しい。大田原市にある。</li> <li>・室内で遊べる場所に保育士を配置してほしい。</li> <li>・子どもの居場所として駄菓子屋さんの的なものが少ない</li> <li>・親が子どもと遊び慣れていないのは？保育園に預けている時間が長い。</li> <li>・指導者がいれば、火を使用した体験型のレクリエーションを許可して欲しい。</li> <li>・子どもの部活動・スポーツ少年団の問題。</li> <li>・小中一貫の中で取り組んでみてはどうか？</li> <li>・各拠点に特色がある遊び場が欲しい、たとえば雨天時には・・・アウドドアなら・・・</li> <li>・病児保育の充実で黒磯地区にも作ってもらいたい。</li> <li>・黒磯図書館予定を児童館にできないか？</li> </ul> |  |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立保育園には用務員さんがいる。私立保育園は雑用が多く、多忙である。保育園の現場を見て欲しい。</li> <li>・通学路の街灯が少なく暗い。</li> <li>・ゴミ袋の値段が高い。</li> <li>・「あじさい橋」に歩道がない。</li> <li>・通学路に歩道がない。</li> <li>・市役所の窓口対応がよくなかった。</li> <li>・対応の良くない人はいない。</li> <li>・窓口の発行券は必要ない。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                           |  |

平成30年 5月21日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第3班 班 長 中里 康寛  
記録者 星野 健二  
櫻田 貴久

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

### 記

1. 日 時 平成30年 5月15日（火）午後1時30分～3時30分
2. 会 場 ハロープラザ
3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

松田 寛人（進行役）  
齋藤 寿一（司会者）  
眞壁 俊郎（定例議会報告者）  
相馬 義一（放射能対策検討特別委員会報告者）  
伊藤 豊美（庁舎建設検討特別委員会報告者）  
中里 康寛（記録者）  
星野 健二（記録者）  
櫻田 貴久（記録者）

4. 参 加 者 市民10人（男性5人、女性5人）

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について

- ①参加者数の不足が課題である。意見交換会の内容をもっと充実させて参加率を上げていきたい。
- ②班テーマの意見交換会について、いろいろ意見を伺ったが、共通意識の下での深い議論、意見交換会とはならなかった。次回は議員が資料を用意する等、市の現状を報告したうえで市民の意見を伺い、内容を充実させたい。

## ■第10回（平成30年5月開催）

会場 ハロープラザ

| 報告事項                 | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 回 答 内 容                                                                                                       |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 定例会<br>審議結果          | なし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                               |
| 放射能対策<br>検討特別委<br>員会 | なし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                               |
| 庁舎建設<br>検討特別委<br>員会  | <p>①君島市長は、立候補するときに新庁舎を作る前に、もっとやるべきことがあるのではないかということで当選したはずだが、なぜ新庁舎の建設をすることになったのか？</p> <p>②住民票交付などの行政サービスが新庁舎に凝縮されたら、利便性はなくなるのでは？</p> <p>③新庁舎は、災害時の防災拠点という考え方から早期に建設すべき。</p> <p>④庁舎視察の件で、那須塩原市は、冬は寒い地方なので雪のせいで駐車場の利用面積が小さくなり不便。雪の降らないところの視察だけではなく、本市と同じような気候の庁舎も視察して頂き、計画してほしい。</p> <p>⑤新庁舎は商業施設ではないので、求められる機能として、1番は防災であるべき。</p> | <p>①庁舎を建設しないという公約ではなく、建設は延期をするということでありました。</p> <p>②新庁舎が建設されても、西那須野庁舎、塩原庁舎は今まで通り残しますし、行政サービスにも今まで通りだと思います。</p> |

■第10回（平成30年5月開催）

会場 ハロープラザ

| 報告事項                                  | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 回 答 内 容 |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| <p>3 班テーマ</p> <p>空き家等の<br/>対策について</p> | <p>①若い人たちの生活環境が変化し、大都市への流れることによって、自宅がダメになる。（原因）</p> <p>②職場が少ない。学校がなくなる。（原因）</p> <p>③お年寄りの家が空き家になる。（原因）</p> <p>④道路に倒れそうな空き家がある。（安心・安全）</p> <p>⑤自治会で空き家の状況を共有してほしい。（安心・安全）</p> <p>⑥通学路内に空き家がある。（安心・安全）</p> <p>⑦農村地域にも空き家がある。（安心・安全）</p> <p>⑧空き家には、安全に使用できる物と使用できない物があり、それらを把握することが必要。（安心・安全）</p> <p>⑨関谷地区にも危険な場所がある。（安心・安全）</p> <p>⑩倒壊の危険。市の対応は？（安心・安全）</p> <p>⑪空き家の防犯対策を、市の補助事業として取り組むべき（要望）</p> <p>⑫空き巣や野犬の住処になる。（安心・安全）</p> <p>⑬関谷地区は、大型店の空き店舗が目立つ。（景観）</p> <p>⑭区画整理地内（空き地）の雑草の管理（景観）</p> <p>⑮ガラスが割れている。（景観）</p> <p>⑯雑草の管理がされていない。（景観）</p> <p>⑰放射能汚染の影響で、日の出地区に別荘を持っている方の来る機会が減った。（環境）</p> <p>⑱除染は、永いスパンなので、除染に関する補助を考慮してほしい（環境）</p> <p>⑲区画整理された空き地内に、<sup>おおきんけいぎく</sup>大金鶏菊（特定外来生物）が全面に生息してしまった。（環境）</p> <p>⑳西那須野へ人口が流れるため空き家になる。人口の流れを止めてほしい。（情報）</p> <p>㉑所有者不明の土地・建物（税金が払われてない）は、行政が必要な執行ができるように条例化すればよい。（情報）</p> <p>㉒空き家を市民活用場へ（利活用）</p> <p>㉓金沢小の廃校利用を早期に進めてほしい。（利活用）</p> <p>㉔シェアハウスに利活用する。（利活用）</p> <p>㉕低所得の方（シングルマザーや子育て世代）に住んでもらう。（利活用）</p> <p>㉖子供の通学見守りで活用（利活用）</p> <p>㉗子供の居場所、お年寄りの集まる場所（利活用）</p> |         |

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p>その他</p> | <p>①自治会を退会する人が続出。(自治会問題)</p> <p>②自治会の仕事が多すぎる。(自治会問題)</p> <p>③私道の問題で所有者が不明など。(自治会問題)</p> <p>④中型車両(消防車)の免許取得は、市が1／2助成してくれるが、若い人が取得しない。(補助)</p> <p>⑤中型車両(消防車)の免許取得にかかる費用を自治会で年10万円負担している。市で8万円負担してほしい。(補助)</p> <p>⑥独居老人の自治会費を市で負担してほしい。(補助)</p> <p>⑦塩原柔道スポーツ少年団の練習場(公民館)が、かなり老朽化している。今後、どこで練習をしたらよいのか? 箒根中学校を代替施設として使用したい(市の施設)</p> <p>⑧原発事故以降の落ち葉の対策を(環境)</p> <p>⑨箒根地区を子供たちが集まれる魅力のある地域にする(環境)</p> <p>⑩若い人たちの働く場所の確保(環境)</p> <p>⑪太陽光パネルの乱立。使い終わった後の処理が心配。(環境)</p> <p>⑫免許証返納により買い物弱者が多くなる。予約ワゴンバスやタクシーの活用(環境)</p> <p>⑬安心安全・利便性もあり住めば良い所(環境)</p> <p>⑭都会の人にとっては自然が豊かで良い所である一方で車がないから都会へ戻る方もいる。(環境)</p> <p>⑮カラスがゴミを散らかす(環境)</p> <p>⑯鹿にアジサイを食べられるなどの鳥獣被害(環境)</p> <p>⑰食事をコンビニで済ませる旅館宿泊者の問題(観光)</p> <p>⑱大正ロマンのある建物や旧道の活用(観光)</p> <p>⑲温泉の活用としてペットの湯治(観光)</p> <p>⑳コスプレイヤーの写真撮影会をして、塩原を知ってもらおう。(観光)</p> <p>㉑猿が見られる塩原として宣伝してみては?(観光)</p> |  |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|

平成30年 5月21日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第3班 班 長 中里 康寛  
記録者 星野 健二  
櫻田 貴久

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

### 記

1. 日 時 平成30年 5月18日（金）午後1時30分～3時30分
2. 会 場 高林公民館
3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

松田 寛人（進行役）  
齋藤 寿一（司会者）  
眞壁 俊郎（定例議会報告者）  
相馬 義一（放射能対策検討特別委員会報告者）  
伊藤 豊美（庁舎建設検討特別委員会報告者）  
中里 康寛（記録者）  
星野 健二（記録者）  
櫻田 貴久（記録者）

4. 参 加 者 市民 4人（男性3人、女性1人）

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について

- ①参加者数の不足が課題である。意見交換会の内容をもっと充実させて参加率を上げていきたい。
- ②班テーマの意見交換会について、いろいろ意見を伺ったが、共通意識の下での深い議論、意見交換会とはならなかった。次回は議員が資料を用意する等、市の現状を報告したうえで市民の意見を伺い、内容を充実させたい。
- ③農家が多く、種まきの季節などで、タイミングが良くなかった。

■第10回（平成30年5月開催）

会場 高林 公民館

| 報告事項             | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 回 答 内 容                                                                                                                                                                                                |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 定例会<br>審議結果      | <p>① 3月の定例会で防犯推進の一般質問があった中で、5月に新潟県で小学2年生の悲しい事件がありました。栃木県でも平成17年に旧今市で悲しい事件があり、その機会に各自治会では子供を守るためにスクールボランティアが結成され、12年間活動しているが、ボランティアの高齢化という問題が起きている。</p> <p>② 登校中の交通事故を防ぐために、市が委嘱している交通指導員（税金で賃金が払われている）がいるが、なぜ朝の登校時だけなのか？</p> <p>③ スクールガードボランティアの高齢化という問題があるので、下校時も交通指導員に協力して頂きたい。</p> <p>④ 地域によって生徒数の大小はあるが、交通指導員は、7時から8時30分までという中で、3～40分立っている指導員もいるが、8～9分程度で仕事が終わっている交通指導員もいる。税金で賃金が支払われている中で、同様の扱いというのは違和感がある。一方で、スクールガードは、ボランティアでありますので、交通指導員には生徒の大小があろうとも、定められた時間は立って頂くか、あるいは下校時も立って頂くなどの対策をして頂きたい。</p> | <p>② 詳しいことはわからないが、朝の登校時は集団で登校している一方で、下校時は時間がバラバラに下校している状況。</p> <p>④ 下校時の交通指導員の活用ということで意見を頂きましたので、執行部への提言という部分で持ち帰り、検討し回答させて頂きたいと思います。</p>                                                              |
| 放射能対策<br>検討特別委員会 | <p>① 黒磯水処理センターの放射性溶融スラグ仮置き場は、宇都宮市の下水道から出たものを県からの依頼で保管しているが、本市以外にも県からの依頼で保管しているところはあるか？</p> <p>② 1～2か所と言われましたが、どこであるか？</p> <p>③ その規模（南側の）もわからないということですね？</p> <p>④ 除染作業で取り除いた土は、大半が那須塩原市と那須町である中で、環境省の依頼で埋めていても安全であるかを確かめる実証実験が那須町で行われた。これは町民全員ではなく、一部自治会にしか周知されず、その了解の下、実施された。本市も環境省から依頼された場合には、執行部・市議会で安全性などを調査して頂き、市民全員に対する周知に努めて頂きたい。</p>                                                                                                                                                                 | <p>① 仮置き場の放射性溶融スラグは宇都宮市にある栃木県資源化工場に保管してあるものを県の依頼で一時的に保管しています。那須塩原市以外にも1～2か所仮置きしている市町があると聞いている。</p> <p>② 県北は那須塩原市、あとは南側と聞いている。</p> <p>③ 県の管理下で分からない。</p> <p>④ そのような事案が発生した場合には、慎重に取り扱い、慎重に検討して参ります。</p> |

|                              |                                                                                        |                                                                                                                                   |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>庁舎建設<br/>検討特別委<br/>員会</p> | <p>①今後、庁舎建設市民検討懇談会との連携はあるか？</p> <p>②建設してよかったと思える庁舎にしてもらいたい中で、こういうこともありじゃないかという意見は？</p> | <p>①執行部、議会、庁舎建設市民検討懇談会との連携をしている。</p> <p>②合併時に那須塩原駅前に建設するという事で検討されてきた。現在、3件の案が検討されています。那須塩原駅前のＪＡなすのの手前に、ちょうど良い土地があり、そこを検討している。</p> |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

■第10回（平成30年5月開催）

会場 高林 公民館

| 報告事項                                  | 質 疑 ・ 意 見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 回 答 内 容 |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| <p>3 班テーマ</p> <p>空き家等の<br/>対策について</p> | <p>①高林地区の住民が減っている。（問題）</p> <p>②空き家になる原因を考えなければいけない（問題）</p> <p>③コンパクトシティという考え方の中で、中心地から外れている外郭地域はどうするのか？（問題）</p> <p>④相続人がいない。（問題と利活用）</p> <p>⑤固定資産税の問題（対策）</p> <p>⑥農地と空き家（利活用）</p> <p>⑦空き家を貸し出す（利活用）</p> <p>⑧リフォームできない空き家は、撤去すべき（環境）</p>                                                                                                    |         |
| <p>その他</p>                            | <p>①自治会の加入率は高い（長所）</p> <p>②観光地に近い場所（長所）</p> <p>③夏は涼しいし、新緑も素晴らしい（長所）</p> <p>④離農者が多い（短所）</p> <p>⑤環境の良い所もある。PRが足りない（短所）</p> <p>⑥田舎ランドのPRが必要（短所）</p> <p>⑦読めない地名がある。例えば接骨木や鳴内など、都会の人も解りやすくカナを振ってほしい（短所）</p> <p>⑧学校がないと子供が住めない（人口減少）</p> <p>⑨高林地区は、高齢化率が高い（人口減少）</p> <p>⑩酪農地区において、田舎独特の匂い問題（環境）</p> <p>⑪戸田地区において、移住者は自治会になかなか加入できない問題がある（環境）</p> |         |

